

2022-2023年



Rotary District 2640 JAPAN

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 中村 俊之

幹事 千賀 知起

SAA 田中 淳

第 2138 回例会 2023 年 5 月 15 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~ ゲスト卓話 和歌山県議会議員 藤山 将材 様

- 1. 開会点鐘
- 2. ロータリーソング

「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 44 名 出席者数 24 名 出席義務規定適用免除会員 3 名 出席率 58. 54% 前回修正出席率 70. 73%

4. 会長スピーチ 会長 中村 俊之 君

皆さんこんにちは。藤山まさき様。本日は公務お忙しい中、 海南東ロータリークラブの例 会にお越しいただきありがと うございます。



藤山さんは、先の4月統一地

方選挙において激戦の中、見事6期目の当選をされました、2003年当時最年少にて県議会銀に当選、2015年には県議議会議長を歴任され、この若さで既にベテランの県議会銀となられています。

私とは30年来のお付き合いで、青年会議所でもともに活動した仲間でもあります。本日は惜しまれながら廃止となった和歌山統合型リゾート(IR)の経緯と今後の展望、海南市への和歌山県事業の現況など、海南市にかかわる県政の事をお話しいただけるとお聞きしています。藤山様後ほどご講和よろしくお願いします。

【報告事項】

- ・5月13日(土)、新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議が開催されました。中西さん、楠部さんが参加してくれました。
- ・国際ロータリーより、ポリオ プラス ソサエティの案内が届いております。詳しい資料は事務局に用意しています。
- ・理事の皆さん、お忙しいところ申し訳ございませんが、本日理事会終了後に5月理事会を開催いたします。ご参加よろしくお願いします。

5. 幹事報告

幹事 千賀 知起 君

特にありません。

6. ゲスト卓話 和歌山県議会議員 藤山 将材 様 I R議案について

みなさん、今日は。お招きいただき有難うございます。確か3年ぶりの卓話となります。本日は地元選出の県会議員として、 先のIR審議について、ご報告したいと思います。



私は、令和3年に大プロジェクト推進に向けて特別委員会の

委員長を拝命し、取り組んでまいりました。この間、 今年の4月まで都合5回、県政史上最長ともいえる 30時間に及ぶ議論がなされました。

結果、残念ながら、不信感が拭えないことから、 勇気ある撤退をすることで否決となりました。

多数の懸念事項が噴出

- ○代表者が二転三転、事業実施中核法人の信頼性
- ○ボーリング調査もせずに建設費を算出するなど、 施設の建設費に対する不透明感
- ○R 施設の建設事業者以外、日本(和歌山県)の事業者が不参加の計画であること
- ○日本の事業者(新生銀行)でさえも、県のプレス 発表後に参入を否定されたこと
- ○虚偽答弁や資料の内容に差をつけるなど、行政 (県職員)の不誠実な対応・態度が再三あった
- ○県のIR事業者に対する財源支出に対する不透 明感
- ○交通インフラに対する不十分な対応
- ○部議員の JR 事業者に対する関与
- ○国との信頼関係の構築
- ○JR 対策特別委員会からの資料提供などの要求に 対する事業者・行政の慨怠や不作為

等々、多くの懸念事項が、所属政党を問わず委員から出されていたのが事実ですし、最終の委員会においては、**行政の虚偽答弁**に対して、百条委員会を設置する事態にもなりました。

5月は青少年奉仕月間です

四つのテスト affacaccelcase

①真実かどうか②好意と友情を深められるか②みんなに公平か②みんなのためになるかどうか





事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F) TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

結果として特別委員会においては、私を除く 15 名の委員の内、賛成 5、反対 10 で IR の区域整備計 画案は否決されることになりました。自民党の委員 についても7名中5名が反対する結果となり、その 翌日の本会議において「区域整備計画案」が否決 されたことは皆さまご承知の通りです。

私たちは、和歌山県政において議員41名(現在、 1人欠員) 中、27人を要する県政における最大会派 です。故に、私たちがこれまで力を合わせて共に歩 んできた知事の提出議案に対しては、余程の蝦庇 (かい)、欠訣(けんけつ)がない限り「賛成」し てきました。しかし、今回のそれは、県民の皆様に ご迷惑をおかけしないためにも良かったのではな いかというのが、議員団をまとめる私の正直な感想 ですし、今回の議決に対しては、党議拘束をかける べきとの声もありましたが、所属議員のそれぞれの 想いを副酌(しんしゃく)し、党議拘束をかけるこ とはしませんでした。

所属議員が議論し、考えに考え抜いて出した結 論に対しては、賛成、反対なく私は尊重したいと思 いますし、それぞれの想いを自由に発言できる、行 動に移せる懐の深い「自由民主党」を私は誇りに思 っています。

今回の IR 議案は事業者やその内容の不備により 断念することとなりましたが、冒頭にある通り IR は将来の本県の発展に多大な貢献をもたらすこと が期待できるということから、わが党においてはそ の可能性を継続して模索・推進していきたいと考え ています。

引き続き県民の皆様方には、自民党に対して、 ご理解、ご指導、ご鞭縫をお願い申し上げ、私から のご報告とさせていただきます。

7. 閉会点鐘

次回例会

第 2139 回 2023 年 5 月 21(日) 家族例会

兵庫県神戸市方面 日帰りバス旅行





ティーネージャーたちのプログラムが 60 周年迎 えました。リーダーシップ育成と奉仕を実践してき たロータリーのプログラム、「インターアクト」の 活動を振り返り、更なる発展の機会を探りましょう。

「行動」がインターアクターの本領

今日のインターアクターは、熱意とアイデアを駆 使して、大きなインパクトをもたらすプロジェクト

に取り組んでいます。これらの 若者は、クラブの奉仕プロジェ クトにおいて、ボランティア活 動に留まらない貢献を果たし ています。頼もしい協力者とな り、場合によってはリーダーに もなっています。



若者の声をサポートする 4つの方法

①自分の目標ではなく、彼らの目標の達成に焦点を これは若者による、若者のためのクラブであり、 それを形作っていくのも若者です。ロータリー会員 は、若者を管理するのではなく、導くために存在す ることを忘れないでください。彼らと話し合い、優

先順位を決めてもらい、彼らの目標をどうサポート するのがベストなのか聞いてみましょう。

②委員会、タスクフォース、チームに若者を含める クラブや地区で、インターアクターがリーダーシ ップを発揮できる役割を担う機会を見つけましょ う。インターアクターを地区大会や研修行事に招待 し、ほかのリーダーとともに学び、幅広いトピック の話し合いに貢献できるようにしましょう。 国際 レベルでは、7月からインターアクターが青少年諮 問委員会の委員となり、ロータリーの青少年プログ ラムについて発言する機会を得ることになります。

③リーダーとしての役割を担ってもらう

クラブ例会や奉仕プロジェクトを計画に携わる ことで、インターアクターは、管理、交渉、関係構 築といった生涯役立つスキルを身につけることが できます。 インターアクトの活動や行事にボラン ティアとして参加して、彼らの役割をサポートしま しょう。 ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、地区のリーダーシップ研修、地元での研 修行事など、インターアクターがリーダーシップを 身につけることができる、さまざまな方法を考えて みましょう。

④「大人イズム」に要注意

常に大人が物事を一番よく理解している、、、ので しょうか? 答えはもう分かっていると思い込むの ではなく、質問し、話を聞いてみることです。大人 同士の話し合いで異なる視点や考えを尊重するの と同じように、10代の若者たちと接しましょう。

インターアクトのメンバーは、プロジェクト に新鮮な視点と創造性をもたらしてくれます。 テクノロジー面のノウハウや創造的な思考力 に加え、独自の視点があり、革新的な解決策を 生み出して成功に導くことができます。 また、 ソーシャルメディアを通じてプロジェクトに 対する認知度を高め、ロータリーのインパクト を拡大し、地域社会に良い変化をもたらすこと ができます。